

「身体障害者・知的障害者の支援と外国人材」ZOOM セミナー
プログラム（案）

趣旨 身体障害者・知的障害者への外国人材による支援の現状と今後の課題
日時 2024 年 1 月 26 日（金） 13:00～15:40
主催 外国人材拡大プレイス （一般社団法人アジアヒューマンサポートセンター）
共催 全国社会福祉法人経営者協議会

内容

外国人スタッフは障害者支援施設の人手不足解消に繋がるのか 13:00～13:30
山本 恭永 社会福祉法人光輪会 理事長 熊本県
障害者支援施設（身体障害者） 石路の里
外国人材 8 名雇用（特定技能 4 名、技能実習 4 名）

障害者支援施設における外国人採用の経緯と現状について
ーミャンマー人 3 名を採用ー 13:30～14:00
菊井 順作 社会福祉法人泰久会
障害者支援施設仁優園 総務課長 奈良県

知的障害者支援施設での特定技能者の雇用と課題 14:00～14:30
宮森 宣行 社会福祉法人南富良野大乗会
障害者支援施設南富良野からまつ園※ 北海道
※障害者支援施設（知的障害者）
外国人材 10 名雇用（インドネシア、女性 8 名・男性 2 名）

（休憩）

「大切なのは コミュニケーション」
ー実習生の日本語能力が職員との間に安心と信頼を育んだー 14:40～15:10
西本 修 社会福祉法人湖南会 総合企画課 課長 滋賀県
※障害者支援施設（知的障害者） 蛍の里
フィリピン技能実習 2 名

知的障がい者への外国人材による支援の現状と課題 15:10～15:40
杉本 誠力 社会福祉法人白老宏友会
多機能型事業所ポプリ 生活介護事業 支援課長 北海道